ふかまちのまど

第二六二号　一六年三月一日
発行元　深町連合町内会
連絡先　☎六三―三八八二

連合町内会活動報告

深町連合町内会　会長　林　洋祐

町内河川の清掃作業の実施

去る、二月二十一日実施しました。標記の件、皆様のお力によりまして、事故も無く無事に上、中、下の河川が美しく成りました。前日は降雨となり水かさの増し大変悪コンディションでした。中私大変申訳有りません。他の地域の作業内容は、承知のとおり初めて他の地域もしたこの度変なし作業と、今後とも、皆様のご協力を頂き美しい町でありたいと思います。

お礼

如水館高校野球部の皆さん本年度も河川の清掃にご協力下さいまして、大変有難う御座いました。野球が勝つのも応援、町が美しく成るのも応援、上、中、下に分かれて作業をして頂きました。春の選抜惜しかった夏に期待します。応援有り難う。

役員の皆様

深町消防団員の皆様パトロール有り難う御座いました。お祝いを申し上げるのが遅くなりましたが、出初式三位おめでとう御座います。

皆様へ

平成二十七年度の町内活動に一年間有り難う御座いました。格別のご協力、ご指導を頂き大変有り難う御座いました。衷心より御礼を申し上げます。不行届き、未熟のこと、多々あった事と思慮いたしますが、お許しを下さいますお願いを致し、ご意見を頂ければ幸いですので、よろしくお願い致します。

放送設備の件

一月に回覧致しました件にて、説明会を市役所の担当官に行っていただきます。三月に回覧文にても案内いたします。

上組　公民館　三月二十七日（日曜日）九時〇〇分～十二時〇〇分まで
中組　町民会館　一〇時三十分～十三時三〇分まで
（日曜日）
下組　公民館　十二時〇〇分～十三時三〇分まで
（日曜日）
一四時三〇分まで

二八年度の件

各町内会の総会を四月三日、又は十日（日曜日）：深町連合町内会総会を四月十七日（日曜日）開催の予定ですので、よろしくお願い致します。

▲▲

深小だより

一人一人の可能性

深小学校長　赤羽　邦子

一月二十四日の新春ふれあい広場には、多数お越しいただき、ありがとうございました。尚寿会を始め、消防団や地域のみなさま、そしてPTAのみなさまに竹取りやとんどの組み立てなど、多くのお力添えをいただいたおかげで、子供たちが楽しみにしている学校行事を盛大に行うことができました。いつも感じることは、深小学校は、多くの方々の温かい支援の中で学校教育を推進することができているということです。心より感謝申し上げます。

さて、三学期も、残すところ後一ヶ月を切りました。一月には、五・六年生で行った冬季学園（県民の森）、二月には、縄跳び大会と大きな行事がありました。行事を終えるたび、一年間の子供たちの大きな成長を感じています。

来年度から、五年生が三泊四日の宿泊体験を行うため、今年度最後となる冬季学園では、六年生がリーダーとなり、五年生に声をかけ、二日間の集団生活を全員、楽しく過ごすことができました。スキーの練習では、昨年は何度も転んでいた六年生が、今年は見違えるようにスタートからこつをつかんで滑り始め、さらに上級のコースに挑戦することができました。また、初めてスキーを体験する五年生も、指導者の指導を素直に聞きながら、二日間のうちに全員が滑れるようになりました。何度転んでも立ち上がって練習する姿や、宿では下級生を気遣う六年生の姿に、一人一人の成長を感じることができました。

また、先日の全校縄跳び大会では、各学年が決められた技を一分間ずつ計測する方法で行われ、個々が目標に向かってがんばりました。本校では、一年生から、基本の型を身につけて、きれいに縄を跳ぶことができます。学年が上がるにつれ、技の難易度が上がり、六年生では二重とびやハヤブサといった高度な技に挑戦します。どの学年もこの一年間の成長を感じる進歩でした。子供たちの伸びる力はすばらしいと思います。

今年度も後一ヶ月、学年のまとめをしっかりしながら、個々の可能性がさらに引き出されるように日々を大切に教育活動を進めていきたいと思います。

▲▲

「ふかまちのまど」　ホームページのアドレスは
http：//www. jcat. ne. jp /~fuka/top. html

深小学校の未来について

深小学校ＰＴＡ会長　安棟　慎

本年度も深小学校のＰＴＡ活動へご協力頂き誠にありがとうございました。どうにか無事に一年間の予定を終える事が出来ました。これもひとえに町内の皆様のご協力によるものと感謝致しております。来年度も引き続きご協力をお願いします。

さて、その深小学校に少子化の影響が出ておりまして、一時期は百名を超えていた児童数も、現在は団塊ジュニアの世代が入学する年齢になってきました。この数年で一気に減少し、今年度は七十名を切る人数となりました。

そこで町内の皆様へのお願いです。町外へ出ておられる子供さんや、お孫さん、お知り合いの方々に「子育ては自然と地域の伝統、そして地域の皆様と共に安心して成長する深小学校で」とお声かけ頂きたいと思います。

百三十年の歴史を誇る深小学校が今後も存続して行く為に地域全体で盛り上げて行きましょう。

深小六年生　中学校へ向けての抱負

☆**岩下　海斗**
ぼくは、サッカー部に入りたいです。理由は、サッカーが、もっと、うまくなりたいからです。

☆**柿迫　響喜**
僕は中学生になったら、勉強や学校の活動をいままでどおりしていきたいです。なぜなら中学校では少し勉強が難しくなるからです。

☆**柿迫　結樹**
ぼくは、中学校が楽しみです。理由は、小学校は人数が少なかったので、沢山の友達を作りたいからです。

☆**柏原　啓翔**
中学生になったらクラブをいっしょうけんめい行い、良い成績を残すために、いっしょうけんめいがんばりたいです。

☆**木谷　はるか**
わたしは、中学生になったら勉強をがんばりたいと思います。理由は、勉強がにがてなので、努力して勉強をがんばりたいと思います。

☆**佐藤　成美**
わたしは、友達をたくさんつくりたいです。理由は、色々な小学校から中学校に集まり、知っている人もいるけど、知らない人の方が多いからです。

☆**新谷　啓至**
ぼくは、中学校になったら部活をがんばりたいです。理由は、先ぱいが優しいと、今の二中の人が言っていたからです。

☆**らいら**
ぼくは、中学生になったら勉強をがんばりたいです。理由は、中学校へ行ったら小学校より勉強がむずかしくなるからです。

☆**森本　結菜**
私は、友達を増やしたいです。理由は、知らない人がたくさんいるので、なかよくなりたいからです。

▲▲

深町各種団体三月行事予定

◆小学校・幼稚園
▼登校指導　一日
▼委員会活動
読み語りの会（幼）　三日
▼六年生を送る会
おたのしみ会（幼）　四日
▼ふれあいネットみはら
（三・四年生出場）　五日
▼廃品回収予備日　六日
▼学区児童会　下校指導　七日
▼あゆみ作成　八日
▼二中卒業証書授与式　読み語りの会
放課後子ども教室　十日
▼卒園式・休園式（幼）　一五日
▼卒業証書授与式　一九日
▼修了証書授与式　離任式
修了式（幼）　二五日
◆如水館中学・高校
▼卒業式　一日
▼学年末試験　二～五日
▼新入生登校日（中）　五日
▼身だしなみ週間七～一一日
▼終業式（高）　一九日
▼新入生登校日　二二日
▼保護者会　二三日
▼ＳＡ類学習学宿
（新高一～三年）　三一～四月一日

☆**高橋　栄人**
ぼくが中学生になったらもっとたくさん勉強をしたいです。理由は大人になったときに、たくさん勉強しておくと、とても良いと思うからです。

☆**田代　和志**
ぼくは、中学生になったらクラブをがんばりたいです。理由は、他の学校の人とするのが楽しみだからです。

☆**遠嶋　愛花**
私は、中学生になったら、勉強をがんばって友達もたくさんつくりたいです。中学では勉強は難しくなり人数も多くなるからです。

☆**寺田　慎之介**
ぼくは、中学生になったら、サッカー部に入って人一倍努力して、みんなに認められるようにがんばります。

☆**友井　海月**
ぼくは、中学生になったら、友達をつくりたいです。なぜなら、友達をつくると中学校が楽しくなると思ったからです。

☆**徳永　仰泉**
ぼくは、中学生になったら友達をたくさんつくりたいと思っています。理由は、中学校になると人がたくさんいて楽しみだからです。

☆**橋詰　勇輝**
ぼくは友達をなるべくつくって協力したいと思いました。理由は協力して友達と仲よくして遊んだりいっしょに部活をしたりしたいからです。

☆**藤井　彩音**
私が中学生になったら勉強をがんばろうと思います。中学校での勉強は難しいのでおくれないようにして、しっかりと身につけたいです。あと、友達もたくさんつくりたいです。

☆**藤原　栄未**
私が中学生になったら、勉強をがんばりたいです。理由は、中学校へ行ったら小学校より勉強がむずかしくなるからです。

☆**森本　結菜**
私は、友達を増やしたいです。理由は、知らない人がたくさんいるので、なかよくなりたいからです。

▲▲

如水館中学高等学校だより

台湾へ学習旅行

如水館中学二年　秋廣　このみ

私は、中学二年生の皆と、十一月二十四日から七日間、台湾へ学習に行きました。台北を中心とした色々な観光地などをまわった中で、とくに二つ、心に残っていることがあります。

一つ目は、ホームステイです。ホームステイをする前は大華中学校へ行き、そこから大きなバスに乗り、ホームステイをする家へ行きました。ホームステイをする家はとても大きくて、グランドピアノがあり、もうびっくりしました。そのあと、ピアノの曲をひいてくれました。ホームステイをしたウェンディーさんは、とても優しくて、お別れの時には泣いてしまいました。ウェンディーさんは、日本語が話せて、その子とのお母さんとけっこうペラペラでした。台湾の学校へ行き、そこの学習旅行では、一番心に残りました。ホームステイをした中の一人の同じ班の子と頑張って調べて、パンフレット・原稿を作りました。私は、この一番ホームステイをしたお母さんに会えたらのお母さんに会えたらのお母さんに思ったことです。

二つ目は、事前学習をしてきたクラスの人に発表・ガイドをしたことです。二つ発表をした中の一つ、「総統府」という所は、私ともう一人の同じ班の子と頑張って調べて、パンフレット・原稿を作りました。私は、この一番ホームステイをしたお母さんに会えたらのお母さんに思ったことです。

私はこのような学習旅行で、文化の違いや言語が違う人へ気持ちを伝えることを学びました。そして、この一週間を共にした二年生の仲間と、より絆を深められるようにしていきたいです。一日一日を大切にしていきたいです。

▲▲

歩く会にご参加を

歩く会幹事　石井堂熙

深町満汐梅林

月日　三月八日（火）

予備日：　三月十日（木）

行程

九時　〇〇分　上組公民館発（車）

九時　三〇分　満汐梅林

花見・散策

十一時三十分　散策等終了・昼食

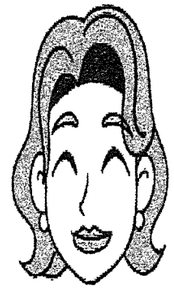
十二時三〇分　上組公民館帰着（車）

「家族のきずなエッセイ」入選作品

笑顔の魔法

如水館中学校一年　小林　果歩

私の母は、いつも笑顔です。楽しい時はもちろん、つかれて帰って来た時も笑顔で出迎えてくれます。そうすると、不思議と自分も楽しくなります。このように、どんな時でも楽しくなれるので、私は、笑顔の魔法と呼んでいます。



私は、幼少期の頃、食物アレルギーがありました。だから、家族と同じ物が食べられない日がありました。その時母は、「使う材料は違うけど、味付けは一緒だよ。」と悲しそうにしている私に笑顔で言ってくれました。この出来事を今振り返ると、二回に分けて作らなければいけない大変な事だと気付きました。しかし、私にはつかれを見せず笑顔を絶やさず過ごしてくれていたと分かり感謝せずにはいられません。

これからは、母のように笑顔の魔法が使えるようにしていきたいです。また、支えてもらう、ではなく、私が支えるという気持ちで過ごしていきたいと思います。

▲▲

ピッコロだより

（多機能型就労支援事業所）

多肉植物の苗も新芽を増やし・・

日ごとの温かさを感じられるようになりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

ピッコロでは、寒い時期に頑張って世話をしてきた花々が、色とりどりに咲き始めています。

ハウス内では、ムルチコーレ、ペチュニアなどの花に加え、手入れの簡単な、多肉植物の苗もどんどんと新芽を増やし、春に向けて出荷できる品種も増えてまいりました。

深の里では、引き続きサニーレタス、リーフレタスの出荷をしており、大変ご好評をいただいております。夏野菜の植付に向けて、田作りに励んでいる毎日です。温かい日には、散歩がてらにピッコロにお越し頂き、ハウス内の花々や、深の里の野菜を通じて、皆さまと交流できたらと思います。お待ちしております。

季節の変わり目なので、くれぐれもご自愛ください。

▲▲

尚寿会だより

新年会開催

尚寿会会長　原　勇吉

一月十四日恒例の新年会を白竜湖リゾート温泉で開催しました。当日、晴天で気温も八度を超え暖かく感じられ、行楽日和に恵まれ楽しく一日を過ごすことが出来ました。

九時三十分に松尾峠出発、冬景色を眺めながら、白竜湖リゾート温泉に十時三十分到着。

早速、白竜湖を眺めながら温泉に入り、正月の疲れた体を労りリラックスする事ができました。

十一時三十分より、乾杯の後、歓談しながら楽しく会食。ムードが盛り上がった所で余興の部に。

十三時より神田ひょっとこクラブの余興を見物。手品から始まり、フラダンス、ひょっとこ踊り、ひょっとこ七福神等、最後は健康体操。約一時間。楽しく過ごす事が出来ました。

その後帰深、十六時深町着。

多数参加下さいまして有り難うございました。

▲▲

短歌・俳句・詩

中組仲峠講　竹内ひろみつ

寒いなと杖を支へに歩むれば
はや梅の花数輪開き

人怖じ（ひとお）もせずに狸の親子連れ
わが目の前を悠然と過ぐ

八一年生き過ぎたかなと思ひつつ
まだまだと言う気心の隅に

深町・中之町南の世帯及び人口（26年・27年末現在）

三原市町別人口集計表抜粋

年月日	町名	世帯	人口 男	人口 女	人口 計
H26・12・31現在	深町	473	568	582	1150
	中之町南	53	65	79	144
	計	526	633	661	1294
H27・12・31現在	深町	475	569	578	1147
	中之町南	54	66	78	144
	計	529	635	656	1291

TBG協会だより

第五十七回三原市ターゲット・バードゴルフ大会

第五十七回三原市TBG月例大会が二月七日（日）深町・城山コースにて行われました。

成績は次の通りです。

一位　船本　雄三（深町・中組）

二位　天木　雅之（〃・上組）

三位　平岡　博司（〃・中組）

ベスグロ　六十九　天木　雅之（〃・上組）

ホールインワン　志水　孝則（〃・下組）

二人組戦

一位　高崎　修（〃・中組）

谷岡　義昭（〃・〃）

次回大会は三月六日（日）に実施します。

＊選手の敬称略

TBG事務局　天木雅之

▲▲

コミュニティーボックスへのご協力に感謝

深町城山サロン代表　石井　堂熙

深町子ども会ソフトボール代表　田代　健史

ニチェー中之町店に設置していましたコミュニティーボックスは町内の皆様の暖かいご理解とご協力を頂き、一月末日をもって終了しました。心より厚くお礼を申し上げます。

ニチェー様から頂いた貴重な助成金はそれぞれの活動に有効に活用させて頂きます。有り難うございました。

▲▲

深町の植物

深町中組出身（現在三原市宗郷四丁目在住）の力石卓夫さんが深町内で撮影された植物（草花）を今月から順次掲載いたします。同氏は植物の由来等についても広く研究されています。今一度深町に何気なく生えている草花に心を寄せて頂ければ幸いです。

《ヤブツバキ》

葉に艶があることから「艶葉木（つやはき）」から転訛したもの、あるいは葉が厚いので「厚葉木（あつはき）」から転訛したなどいわれている。そして藪に生えているから。

※三月三十一日　撮影

卒業文集

三年間

西川 大成

この三年間の中学校生活は、本当にあっという間の事でした。ガチガチで緊張した中学校の入学式がつい最近のことのように思えます。この三年間は、本当に有意義で自分を大きく成長させてくれたと思います。

部活動では、サッカー部の部長を務めさせて頂き、仲間とのチームプレイの大切さや、チームで勝つことの嬉しさなど、いろいろな事を学び、味わうことができました。

勉強では、小学校とは比にならないくらいに難しくなりましたが、先生方のサポートのおかげでなんとか頑張ることができました。

僕はこれから高校生へとなりますが、この三年間で学んだことは、きっと大きな基盤となり、自分の大きな自信になってくれるでしょう。本当に楽しい三年間でした。ありがとうございました。

中学校で経験したこと

安田 悠人

僕は、航空整備士になることが将来の夢です。小学校の時の僕は、特に夢もなく何も考えずに生活していました。しかし、中学校へ進学することによって、夢を持ち、充実した生活を送ることができました。そして、目標へ向かって頑張る喜びを知ることができました。

また、中学校で多くのことを経験したことによって自分の意見を相手に伝えることもでき、少し成長したと思います。きっかけは、ある日の帰り道のことでした。僕は友達と大切な話をしていたのに、自分の思っていることが言えず、後悔してしまったということがありました。それ以来、僕は人に正確な内容で意見を伝える事を意識するようになりました。このような教訓を、中学校でたくさん得ることができました。高校に行っても、中学校でつけた力をさらに伸ばし、良い生活ができるように頑張りたいです。

大切な思い出

村上 由華

中学生になった頃は、部活動が始まったり、勉強が難しくなったり、部活動と勉強の両立がたいへんだったり、慣れないことがたくさんありました。でも、友達もできて、学校生活や部活動を一緒にする中で、とても楽しく感じるようになりました。また、勉強も大変だったけれど、無理せず両立できたと思います。

学校行事も全て思い出に残るものばかりでした。特に三年生として迎えた学校行事は、一、二年生の時とは違う思いで取り組め、達成感もすごく感じられるものになりました。

部活動でも、苦しい時期もありましたが、チームメイトや家族、周りの人たちに支えてもらえて、とても良い経験ができました。三年間とても楽しく大切な思い出を作ることができました。これからも感謝の気持ちをもって夢に向かってがんばりたいと思います。

三年間で学んだこと

池田 未来

わたしは、中学校ではバスケ部に所属していました。最後の一年間は、キャプテンを務めさせて頂き、すごく充実した日々を過ごすことができました。中学校では、自分の知らない生活がたくさん待っていました。

日々の生活でも勉強の質が上がり、緊張感が高まりました。毎日の部活と勉強のメリハリをつけることがとても難しかったです。部活でも、クラスでもたくさんの友達と学んだり、笑ったり、すごく充実した3年間でした。

二中での生活で得たものは、たくさんの友達でした。また、向上心をもつことの大切さ、あきらめないこと、たくさんのことを学び自分で育てることができました。二中の先生方の考えはすごく立派で、学ぶものがたくさんありました。将来は、そんな大人になって、たくさんの人の役に立ちたいと思います。

この三年間、とても充実し、自分を見つめ育てることができた、今まで過ごした中で一番楽しい時間を過ごすことができました。

二中では、先生方にたくさん迷惑をかけましたが、感謝でいっぱいです。

三年間のサッカー

前田 翼

二〇一三年、春、僕たちは中学生になりました。授業内容が難しくなり、ついていくのがやっとと思っていたとき、クラブ活動入部届けの用紙をもらいました。僕は、サッカーが大好きで親の反対もなく、すぐにサッカー部に入ることを決めました。サッカー部に入って、先輩と後輩の意識が強くなりました。最初は、正直、厳しいものだと思っていましたが、先輩は優しくて、そんなことはもう考えなくなりました。毎日の練習は大変でしたが、他の組のサッカー部の人とも交流ができて、僕にとってとても有意義な時間を過ごすことができました。また、練習試合や大会など参加することでいい経験を積むことができました。

高校では、何の部活動をするかはまだ決めていませんが、どんな部に入っても三年間一生懸命がんばろうと思います。

貴重な時間

頼兼 優太

僕は、三月に中学校を卒業します。中学校での三年間は長いようで短いものでした。

一年生の頃は一つ一つのことが新鮮であっという間に過ぎました。

二年生の頃は職場体験や修学旅行がありました。職場体験はとても忙しく大変でした。修学旅行では、楽しい時間を過ごすことができました。

三年生では自分たちの学年が体育大会や文化祭などの様々な行事で中心となり、後輩たちの見本にならないといけないようになりました。先輩たちの大変さが身に染みて分かりました。

中学校生活の三年間はとても貴重な経験をして、数多くのことを学びました。高校ではこれまでの経験を活かしてさらに頑張っていきたいです。

中学生活

是安 美沙希

私は中学校生活の中で、自分なりに何事にも努力できたと思いました。三年間はすごく短かったのですが毎日本当に楽しい時間を過ごすことができました。

一年生の頃は、勉強にも真面目に取り組めず、先生方に迷惑をかけてしまったこともありました。そして、二年生では、来年は受験生だという自覚が少しできました。でも、まだ大丈夫だろうと思っていました。そして、三年生になって、卒業を目の前にした今、思うことはたくさんあります。それは、一、二年生の時に、もう少し頑張っておけばよかったということです。

でも、この三年間は、自分をとても成長させてくれた時間だったなと思います。中学生としてこの三年間をこの第二中学校で送れて良かったです。ありがとうございました。

たくさんの思い出

木谷 和奏

私たちにとってあと少しの中学校生活。たくさんの思い出を作ってきました。辛いことや楽しかったこと、思い出せば山ほどあります。不安な気持ちで入った中学校。すべてが初めてでとても不安でしたが、三年生になった今、二中に入ってよかったとすごく思っています。

三年生の体育大会、球技大会、文化祭。すべてが今までにないほどのまとまりで、二中が一つになり、みんなに感動を届けることができました。

また、三年間吹奏楽を続け、難しい楽器のホルンを担当しました。最後のコンクールでは金賞を取ることができ、この三年間続けてよかったと思いました。

三年間お世話になった先生方、支えてくれた家族、本当にありがとうございました。

ありがとう

竹野 龍二

もう、三年の三学期。思えばこの一瞬の出来事の三年間には、ギッシリと思い出が詰まっている。それは、楽しい事だけではない。苦しい事も悔しい事もあった。

部活、小学生の時から野球部に入りたいと思っていた。いざ入部すると、なぜこんなに走り筋トレしなければならないのかと思った。自分らが走っている中、三年生の先輩達は、涼しそうに陰で休み、気が向けばバッティングというように見えた。だから早く三年になりたいと日々がんばり続けた。いざ三年になると、チームの中心としてのプレッシャーや試合での結果が重くのしかかった。でも、苦しい日々が自分らを成長させてくれた。

こうして、野球からいろんなことを学んだ。それは、技術だけでなかった。精神力、忍耐力も鍛えることができた。そんな日々と仲間にありがとう。

もう一度

小川 陽奈世

義務教育も今年で終わり、四月からまた一段と厳しい高校生活に切り替わります。そこでこの三年間の中で一番の思い出を紹介します。この三年間のすべてが思い出ですが、やはり一番は、「修学旅行」です。

中学生の修学旅行と言えば、東京都内での自由行動です。事前に一番安い道のりで時間の無駄がないかなどウキウキしながら考えました。原宿や浅草などの町も散策でき、二日目には、ディズニーランドにも行きました。ジェットコースターなどは怖くて乗れませんでしたが、ゴーカートが一番楽しかったです。スカイツリーにも行きましたが、高所恐怖症で、足がガクガクしました。良い景色だと思うのですが、僕には苦手でした。

規則を守り、色々学ぶことがたくさんの中で、仲間達との絆も深まった有意義な修学旅行でした。あの時を、もう一度……。

三年間の思い出

中串 真悠

私は、この三年間の学校生活で小学校とは違う成長を感じることができました。

部活動では、上下関係を習い、先輩への敬意の表し方を学ぶことができました。また自分が先輩になると、「後輩をリードすることの難しさ」をひしひしと感じました。私が過ごしてきた部活動の時間には、辛いこともあったけれど、今ではかけがえのない思い出です。

三年生として迎えた体育祭は、私はケガをして出場することができませんでした。しかし「ソーラン」の場面で、スピーチを担当させてもらいました。緊張しましたが、とても良い思い出です。

まだまだやりたかったことがありますが、中学校で過ごした日々は宝物です。私は二中生であったことを誇りに思います

感謝

中串 帆希

僕は、この三年間で頑張ったことは、勉強と部活動の両方です。その理由は、まず部活動では、サッカー部として三年間部活動の先輩方や、先生方のご指導のおかげで、ここまで成長できたことに本当に感謝しています。これからも頑張っていきたいと思います。

続いて、勉強を詳しく、教えてくださった先生方、そして何よりも僕たちを自分の子だと見守ってくださった、担任の先生に感謝をしています。本当にありがとうございました。

最後に、僕達をここまで成長させてくれた家族にお礼を言いたいと思います。ここまで育てて頂き、本当に感謝しています。これから僕たちは高校生として歩んでいきます。これからもよろしくお願いします。

三年間ありがとうございました。